

報告事項ツ

県内文化財の新規国登録について

県内文化財の新規国登録について、別紙のとおり報告します。

平成30年3月17日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

県内文化財の新規国登録について

平成30年3月17日
文化財課

平成30年3月9日（金）、国の文化審議会（会長 馬淵明子 国立西洋美術館館長）は、下記の建造物を国登録有形文化財へ登録するよう文部科学大臣に答申しました。

記

1 文化財の名称

はやしだ けいじゅうたくしゆおく こめぐら
林田家住宅主屋、米蔵 （鳥取市国府町） 2件

計 1箇所 2件

2 文化財の特徴等

名称	所在の場所	特徴等	建築年代
林田家住宅 主屋、米蔵	鳥取市国府町 岡益	敷地中央に主屋、前方に米蔵が建つ。 主屋は、木造平屋建て一部二階建、入母屋造の屋根は赤色棧瓦葺。一階は広間型七間取（ひろまがたななまどり）を基本とした規模の大きい住宅。4か所ある座敷では上質な材料が用いられ、それぞれ洗練された意匠でしつらえられるなど伝統的な民家建築の近代的展開を示す一例である。 米蔵は正面の庇と土蔵を繋ぐ梁をアーチ状にしたり、円形の柱の足元を八角形の礎石とするなど、洋風意匠を取り入れた軽妙な雰囲気土蔵である。 資料からも年代や建築の経緯が明らかな点でも貴重である。	主屋：大正9年 米蔵：大正5年



位置図（Google mapより転載）



林田家住宅主屋外観
(写真提供：鳥取市教育委員会)



林田家住宅主屋内観
(写真提供：鳥取市教育委員会)



林田家住宅米蔵外観
(写真提供：鳥取市教育委員会)



林田家住宅米蔵 庇柱詳細
(写真提供：鳥取市教育委員会)

3 今回、国で答申が行われる建造物の概要

	今回答申分		累 計
登 録 数	1 9 6 件		1 1, 8 8 6 件
関 係 市 町 村	5 5 市町村		9 1 7 市町村 (区)
関 係 都 道 府 県	2 8 都道府県		4 7 都道府県
時代別登録件数	江戸以前	5 9 件	2, 1 2 4 件
	明治	4 4 件	3, 7 8 9 件
	大正	2 7 件	2, 4 4 5 件
	昭和	6 6 件	3, 5 2 8 件

4 鳥取県の状況

(1) 鳥取県の国登録文化財、国・県指定文化財総数 (今回登録後・未告示含む)

国登録文化財	国指定文化財	県指定文化財
(2 2 4) 2 3 0	(1 8) 1 2 3	(2 3) 2 8 4

() 内は建造物の数

(2) 登録物件の所在する市町村の文化財件数 (今回答申分含む)

	国登録文化財	国指定文化財	県指定文化財
鳥取市	(4 6) 4 8	(4) 3 0	(4) 1 1 3

() 内は建造物の数